

# たの

## 議会だより

令和7年12月  
議会定例会

No.205

2026.1.31

高知県 田野町

祝☆ハタチ



## 輝く笑顔、夢に向かって！

(関連ページ P2・3)

《特集》 田野町成人式	2
第10回 12月議会定例会	4
第9回議会臨時会	7
町政のここを問う！（5議員が一般質問）	8
《開催報告》 議会報告会	14
議会のうごき	16

## 《特集》田野町成人式

# 祝 成人の日

1月3日（土）田野町ふれあいセンターにて、成人式が盛大に開催されました。  
きらめく未来へ一步を踏み出した皆様、心よりお祝い申し上げます。  
希望に満ちた門出を迎え、それぞれの夢に向かって羽ばたくことを応援しています。



川田 悠太さん

- ① 専門学校生
- ② 子ども達が安心できる施設の職員
- ③ ない
- ④ もう少し若者が楽しめるようなイベントや施設が欲しい



今井 天彦さん

- ① 大学で野球
- ② 人の役に立つこと
- ③ 一
- ④ 災害に負けない町に



磯村 幸輝さん

- ① 学生
- ② 介護の仕事をしたいです
- ③ ないです
- ④ 子どもからお年寄りの人、町民みんなが安心して過ごしていける町になってほしい



佐藤 一樹さん

- ① 大学生
- ② プログラミング
- ③ ないです
- ④ もっと多くの人に知ってもらいたい



川村 星弥さん

- ① 陸上自衛官
- ② 好きな物を沢山買いたい
- ③ 街づくりや行事を読みました
- ④ 少子高齢化が進んでいるので若い人が残る町に



竹石 壮汰さん

- ① 大学生
- ② やりがいのある仕事、親孝行
- ③ 要約され議会が身近なものを感じます
- ④ 県外に出た人が帰ってきやすく今の風景を残しつつ住みやすい街に



島村 岬さん

- ① 会社員
- ② 社長になる
- ③ 読んだことないです
- ④ 霧岡気はそのまでイベントの多い町に



佐藤 樹さん

- ① 大学生
- ② 人の役に立つこと
- ③ ないです
- ④ 小さい町なのでみんな仲良く活気ある町であってほしい

# 成人式



## 広報編集委員が インタビューをしました。

(氏名の五十音順にご紹介)

### 質問内容

#### 名前

- ①今、何をしているか
- ②将来やりたいこと
- ③議会だよりを読んだことがありますか。感想をどうぞ
- ④どんな田野町になってほしいですか



西山 遙さん

- ①専門学校生
- ②監督脚本音響すべて自分の映画製作
- ③これから読みます
- ④栄えていなくとも、今住んでいる人やこれから生まれてくる子供達が健やかに暮らせる街に



中川 恋士さん

- ①車を造っています
- ②海外旅行
- ③ちゃんと見たことがないです
- ④若者の多い活気ある町



豊田 希花さん

- ①大学で心理の勉強
- ②カウンセラー
- ③ー
- ④あたたかいまち



平岡 蒼彩和さん

- ①介護士
- ②なし
- ③なし
- ④イベントが多い町に



西山 心花さん

- ①学生
- ②これまで支えてくださった方々に少しでも恩返しがしたいです
- ③ありません
- ④これ以上、望むことはありません



山本 真湖さん

- ①大学生
- ②法律関係の仕事
- ③こども園や学校の記事が楽しい
- ④子供達が楽しく過ごせ、また帰ってきたいと思える町に



山本 桜ミリアムさん

- ①公務員試験のための勉強、就職活動
- ②事務員
- ③ー
- ④活気あふれる町に



森岡 優さん

- ①大学生。
- 教員免許取得を目指します
- ②幸せな家庭を築きたい
- ③ないです
- ④どの年代の人も住みやすいと感じる町に

# 補正予算

ふるさと納税を2億積み上げ

令和7年度は、目標

6億円

12月9日～11日

定例会

(第10回)

## ◆ 令和7年度一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出総額 39億5430万円 補正額 3億1510万円増

### 補正の主な内容(歳入)

寄附金 2億円 (まちづくり応援寄附金)  
繰入金 1億239万円 (ふるさと応援基金繰入金)

### 補正の主な内容(歳出)

物価高騰支援交付金で

#### 小・中学生の給食費を補助

対象者

1人当たり 3万8千円



学校給食支援事業補助金 319万円追加

倒木し、公道に被害を与える危険な木を

#### 伐採する費用を補助

対象木

樹高5m以上  
かつ 胸高直径20cm以上



危険木伐採事業補助金 20万円追加

不必要的繁殖、飼い主のいない猫の増加を抑制するために

#### 不妊去勢手術費用を追加補助

オス 8千円 × 15頭

メス 1万2千円 × 15頭



猫不妊去勢手術費補助金 30万円追加

ふるさと納税繁忙期に向け

#### 返礼品や通信運搬費等を追加計上



ふるさと納税推進費 1億166万円追加

## ◆ 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

高額療養費の予算不足が見込まれるため、増額します。

歳入歳出総額 4億172万円 補正額 248万円増

### 補正の主な内容

歳入 交付金 220万円増 (保険給付費等交付金)

歳出 保険給付費 220万円増 (高額療養費負担金)



# 報告

## ◆ 令和元年度から令和5年度決算に係る健全化判断比率の修正

毎年、報告が義務付けられている健全化判断比率の内、実質公債費比率の過去数値に誤りがあったため、令和元年度から令和5年度決算に係る健全化判断比率の修正の報告がありました。

算定の基準となる準元利償還金算入額を過少に計上していたため、適正な額を用いて算出した結果、比率数値は上昇しましたが、早期健全化基準（地方債の許可が制限される値）の25%は大きく下回っています。

令和元年度から令和5年度の健全化判断比率（実質公債費比率）の修正

決算年度	修正前	修正後	比較
令和元年度	2.3%	2.6%	+ 0.3%
令和2年度	2.7%	3.1%	+ 0.4%
令和3年度	3.2%	3.8%	+ 0.6%
令和4年度	4.2%	4.9%	+ 0.7%
令和5年度	4.9%	6.1%	+ 1.2%

数値は上昇しましたが、問題はありません。



平成30年度については、再算定による（3か年平均）の修正はありませんが、単年度数値に修正がありました。

平成30年度実質公債費比率（単年度数値）

決算年度	修正前	修正後	比較
平成30年度	2.11307%	2.26489%	+ 0.15182%



## 定例会で決まったこと

### 議案の審議結果一覧表

件 名 (概要)	議決 結果	賛 成	反 対	採決状況 (○賛成 × 反対 * 欠席)								
				中野 益夫	山崎 豊子	村田 秀作	神山 大亮	山本 美園	安岡 数徳	桑名 良学	中澤 長顯	西岡 恒雄
中芸広域連合の共同処理する事務の変更及び規約の変更 (中芸広域連合の共同処理をする事務から戸籍に関する事務を削除するとともに、経費の支弁方法の変更に伴う規約の変更を行います。)	原案 可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度田野町一般会計補正予算（第6号） ( 詳細 4ページ )	原案 可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度田野町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） ( 詳細 4ページ )	原案 可決	9	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらない

第51回田野町産業まつり

広域行政（中芸広域連合）

去る11月23日、ふれあいセンター駐車場周辺において、産業まつりが開催されました。このイベントでは毎年多くの出展、各種ステージイベントを実施しており、町内外から全50ブースの出展があり、多くの来場者でにぎわいました。

- ・広域施設運営業務
- ・介護・保健福祉業務
- ・消防救急業務

について報告がありました。



坂本正徳 町長

道の駅「田野駅屋」  
再整備事業

道の駅の再整備事業につきましては、「適正な規模で、持続可能な取り組みを進める」との方針のもと、導入機能の必要性、事業規模の妥当性、実現可能性について改めて検証を進めております。年内に府内の方針を取りまとめ、町民の皆様にとって、利用しやすく、持続可能な道の駅となるよう、今後も慎重に検討を重ねてまいります。

田野駅の再整備事業につきましては、「適正な規模で、持続可能な取り組みを進め

る」との方針のもと、導入機能の必要性、事業規模の妥当性、実現可能性について改めて検証を進めております。年内に府内の方針を取りまとめ、町民の皆様にとって、

利用しやすく、持続可能な道の駅となるよう、今後も慎重に検討を重ねてまいります。

道の駅の再整備事業につきましては、「適正な規模で、持続可能な取り組みを進め

る」との方針のもと、導入機能の必要性、事業規模の妥当性、実現可能性について改めて検証を進めております。年内に府内の方針を取りまとめ、町民の皆様にとって、

利用しやすく、持続可能な道の駅となるよう、今後も慎重に検討を重ねてまいります。

高齢者の定期接種

本年度も10月から65歳以上の高齢者等を対象とした新型コロナ及びインフルエンザの定期予防接種が始まりました。

本町では、感染拡大防止や重症化予防のため、コロナワクチン接種費用の自己負担額5100円の助成を行つております。

本町では、感染拡大防止や重症化予防のため、コロナワ

クチン接種費用の自己負担額5100円の助成を行つております。

本町では、感染拡大防止や重症化予防のため、コロナワ

クチン接種費用の自己負担額5100円の助成を行つております。

田野町保健センターに配置されていた、中芸広域連合「介護・保健福祉課」の事務所が、10月27日から中芸広域体育館に移転いたしました。これによって、介護保険等の各種申請手続きに不便が生じないように、田野町でも申請の受付を行つております。

田野小学校が坂本教育  
賞受賞

この度、田野小学校が令和7年度坂本教育賞において優秀校に選ばれました。

坂本教育賞は、昭和48年から、優れた教育実践を行う学校を表彰する、歴史と権威のある賞であり、県内の公立義務教育学校の中から、毎年4校が選定されるものです。

今後も、児童一人一人の可能性を最大限に伸ばし、地域や社会に「自立」「貢献」「共生」できる人づくりを一層推進してまいります。



老若男女、大盛況の産業まつり

# 工事請負契約の締結

## 新設中の 町道 高田下ノ丸線 道路改良工事

契約先 有限会社 西山建設 契約金額 5451万6千円(税込み)

(第9回)

10月29日

臨時会

議員の賛成・反対

議決結果	賛成	反対	採決状況 (○賛成 ×反対 *欠席)								
			中野益夫	山崎豊子	村田秀作	神山大亮	山本美園	安岡数徳	桑名良学	中澤長顯	西岡恒雄
原案可決	8	1	○	○	×	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらない



改良工事が進む高田下ノ丸線

## 次世代の「議員のなり手」を確保するには

第70回町村議会実態調査

議会		議員報酬
安芸郡	田野町議会	165,000円
	東洋町議会	163,000円
	奈半利町議会	164,000円
	安田町議会	170,000円
	北川村議会	220,000円
	馬路村議会	175,000円
	芸西村議会	164,000円
高知県町村議会(平均)		185,391円
全国町村議会(平均)		219,624円

(令和6年7月1日現在)

9月12日には報酬見直しの特別委員会の設置を決定しましたが、10月29日の全員協議会で協議した結果、報酬だけでなく、なり手不足問題全般を、特別委員会ではなく、勉強会で協議を続けていくことになりました。

前回の無投票選挙も踏まえ、問題解決を目指します。

勉強会で協議を続ける

全員協議会  
・議員勉強会



未来を託せる議員を選ぶ。  
みんなで選ぶから意味がある。

選挙は必要！ 無投票はダメ！



### なり手不足の原因

#### ①なり手に響かない3条件(やりがい・環境・待遇)

議会の役割が理解されず、議員のなり手が不足。旧来的な議会環境と低報酬も、意欲を削ぐ要因となっている。

#### ②地域コミュニティの限界

地域社会の担い手不足と女性進出の遅れが、議員不足の背景に。保守的な価値観や家族の反対も影響。

#### ③立候補・選挙における障壁

落選リスク、選挙資金不足、選挙資源の格差などが、立候補への障壁となり、特に女性や若者の進出を拒む。

※令和6年3月 町村議会議員のなり手不足対策検討会の資料から抜粋、要約



# 5議員が質す

## 一般質問

アバリ

## 町政のここを問う！

### 今議会のテーマ

P9

桑名 良学 議員 ●建設工事の工期は適切か

P10

神山 大亮 議員 ●製塩産業の展望は  
●第2駐車場の更なる活用を

P11

中野 益夫 議員 ●桃山茶園の現状と維持管理は

P12

山崎 豊子 議員 ●地域猫活動支援事業の更なる拡充を

P13

山本 美園 議員 ●シルバー廃止後、町単独の設立は  
●岡御殿の町民入場料を無料に

**解説** 一般質問…議員が田野町の行政全般にわたり町長などに対し事務の状況や将来の方針などの説明を求め、所信や疑問を質すこと。

# 建設工事の工期は適切か

## 課長——適切な期間を個別に設定している



西山産業建設課長

当町の多くの工事は、社会資本整備総合交付金など、有利な補助事業や起債を活用し実施している。これら予算を適切に執行することは重要であるが、工期設定にあたつて

**桑名議員**  
資材単価は国の標準単価を使用するが、工期は町独自の考え方で行つていなか。

西山産業建設課長

当町の工事は、国・県の策定している工事日数と整合性が取れているか。同規模の金額で完成した実績があるか、予算や起債に制限があるという理由で、短い工期を設定していないか。

**西山産業建設課長**  
工期設定は、町独自の基準によるものではなく、発注事務の負担軽減や、早期発注の観点から、県が示す「土木工事標準工事日数」を参考に設定することが多い。

事業費が大きい工事や、施工期間が複数月に及ぶことが想定されるような工事においては、国土交通省が示す「直轄工事における適正な工期設定指針」に基づき、工事内容や現場及び周辺状況、施工上の制約の有無などを踏まえ、必要となる工期を個別に検討し設定している。

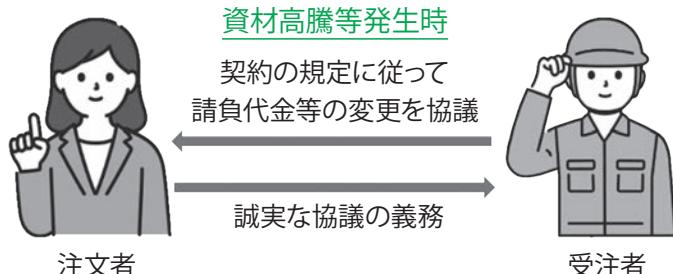
**桑名議員**  
契約後であっても、事業者との間で協議が行われる体制が整えられているか。

西山産業建設課長

工期内の資材価格高騰など社会条件の変化を見て、事業者と協議、調整を行つている。

**西山産業建設課長**  
災害時、その力に頼る部分が多くある。発注者、受注者の関係だけでなく、共に地域を守つていく関係を維持していく。

**桑名議員**  
建設業は、災害が発生する度に、被災地の復旧・復興に多大な貢献をしている。そういった地元の事業者との信頼関係は保たれているか。



**西山産業建設課長**  
突発的な修繕や災害等などあるが、計画した時期に発注をするよう努めている。

**桑名議員**  
余裕を持った工期にて、年間通じて平準化という考え方もあるため、年度当初に発注することに限らず、さまざまな時期での発注を、計画していく。

安岡地域振興課長  
限られた財源を効果的に活用しながら、町全体のバランスの取れた産業振興を図ることが重要である。製塩業については、特産品化を進めることで、地域の産業として定着し、町の経済に貢献できるものと考えており、道の駅の再整備事業に合わせて、完全天日塩の特産品コーナーを設置することなどを検討していく。

神山議員  
当町の産業として、製塩業は欠かせないものである。今後の展望に対する考えは。

安岡地域振興課長

限られた財源を効果的に活用しながら、町全体のバランスの取れた産業振興を図ることが重要である。製塩業については、特産品化を進めることで、地域の産業として定着し、町の経済に貢献できるものと考えており、道の駅の再整備事業に合わせて、完全天日塩の特産品コーナーを設置することなどを検討していく。

神山議員

当町の産業として、製塩業は欠かせないものである。今後の展望に対する考えは。



## 製塩産業の展望は

課長——町全体でバランスの取れた産業振興を図る

神山議員

製塩業の担い手に対する考え方。

安岡地域振興課長

製塩関連事業の充実を図るために、地域おこし協力隊制度を活用し、担い手の確保と育成に取り組んできた。

現在は新たな担い手の定着に向け製塩レンタル施設の追加整備を進めており、協力隊員の技術習得や起業準備を支援している。

神山議員

製塩体験施設の管理運営に対する考え方。

安岡地域振興課長

現在の協力隊員の任期終了後は、体験に必要な技術や準備が確実に行われるよう、製塩技術を有する方への個人委託等を視野に入れ安定した運営方法を検討する。

神山議員

6月議会において、田野駅屋北側の敷地について質問した際、当面の間は第2駐車場とすると答弁があった。

現在混雑時には10台ほどの使用が確認されている。

安岡地域振興課長

田野駅屋の収益向上に寄与する可能性があると考えるが、人員体制に限りがあり、現状では実施が難しい状況にある。

## 第2駐車場の更なる活用を

課長——現状での実施は難しい

販売するなどを提案しながら売り上げの維持につなげていく。



町有地の有効活用に自動販売機は？



現在の協力隊員、町内での独立を目指す

田野駅屋の収益向上に寄与する可能性があると考



るが、人員体制に限りがあり、現状では実施が難しい状況にある。

こうした状況を踏まえ、道の駅の再整備事業で民間事業者が有するノウハウを活用し、イベントの実施や施設運営の展開を期待している。



みんなで力を合わせて茶摘み



**中野議員**  
田野中学校の貴重な学校茶園の現状および、次世代につなげていくための課題、対策は。

## 桃山茶園の現状と維持管理は

### 町長―学校運営から、町管理の方向で検討

#### 西山教育次長

昭和29年に勤労学習の実習地として設置して以降、生徒や教職員、地域住民の協力のもとで維持され、生徒数の多かった昭和30年代から60年には、年間35時間以上、茶摘みや茶選、草刈り、販売活動を行うことができ、地域に根差した特色ある教育活動のひとつとして、大きな役割を果たしてきた。

令和7年は全校32人となり、活動人数が大幅に減少している。

園地は約100アーケード

で、近年は雑草・雑木、竹林の浸食、害獣被害も増え、南側の約2割は管理困難で、放置せざるを得ない状況となっている。

生徒数減に加え、学習時間の調整困難、教職員の人員不足、安全管理への負担が増大するなど課題が大きくなっている。桃山茶園での教育活動

#### 中野議員

在来茶樹を守る活動と合わせ、改植の検討は。

#### 西山教育次長

長きにわたり、地域の協力のもと茶園が維持されてきたことに感謝し、大事にしていくべきと感じている。学校現場に任せ、強いることは難しいのが現状で、新たに移植、改植は考えていない。

中芸広域での部活動事例を参考に、野外活動でも、他校の支援を得ながら、田野中学校の桃山茶園の再建に向けて、管理の手を増やしていくのでは。

#### 田中教育長

広域の部活動は検討中ではあるが、広域で茶園を存続していくことについては、ハードルが高いと考える。

総合的な学習時間は、主体的に課題意識をどう解決していくか、その過程で地域貢献の力をつけていく場である。

は、継続が困難と考える。

それらを鑑み、茶園経営を維持していくことは、困難と考える。

#### 中野議員

受け継がれていくべき文化

遺産、伝統ある桃山茶園を守り、未来へとつながる取り組みに、光を当てていく考えは。

町の歴史ある記憶遺産として、規模縮小も考えながら、運営していくことが、必要だと思う。

町が最終的には管理する方向で、検討する。



伝統ある桃山茶園をどう守る？



## 地域猫活動支援事業の更なる拡充を

### 課長－諸経費の全額を助成



山崎議員

今年10月から新規の事業として、地域猫活動支援で不妊去勢手術費の一部を助成するとして、雌猫1匹につき1万2千円、雄猫8千円となっている。

手術費のみでなく、猫3種混合ワクチン接種費用を含む助成はできないか。

藤田住民福祉課長

犬の狂犬病予防接種のように法律で義務化されているものではないため、接種費用の助成は考えていない。

山崎議員

高知県東部の各市町村にお

いては、助成金の地域格差が生じている。地域格差解消に取り組んでいる室戸地域猫の会、安田猫ちゃん会では、県の補助金を含めて上限を雌猫

1万6千円、雄猫1万2千円と足並みをそろえるよう、各市町村に呼び掛ける運動をしている。

この金額は猫3種混合ワクチン費用が含まれている。地域格差をなくすことで、地域をまたいでの猫を遺棄することを予防できると考えられている。

今年度末ではあるが、補正予算で雌雄50匹分の不妊去勢手術費があがつてきている。地域にはまだ200匹以上の野良猫がいると考えられ、継続的な活動が必要である。手術費の助成だけではなく、最低10個は捕獲かごの購入費の助成はできないか。

藤田住民福祉課長

感染症にならない取り組みをし、元の地域に戻すのはどうか。

藤田住民福祉課長

10月から始めたこの事業は、動物の愛護及び管理に関する法律及び、高知県動物の愛護及び管理に関する条例の趣旨に基づき、不必要的殺処

混合ワクチン接種費用を含む助成はできない。

地域猫活動団体に負担がな

分をなくすために、飼い主のいない猫の繁殖の抑制と、公衆衛生の向上及び、人と動物の調和のとれた共生社会を目指すことを目的としている。いろんな動物が動物由来の感染症を持っており、猫だけに限つて感染対策をする理由がないので3種混合ワクチンの助成は考えてない。

4年目からは状況を見て、事業規模を見直していく。ふるさと納税での地域猫活動を見直していく。

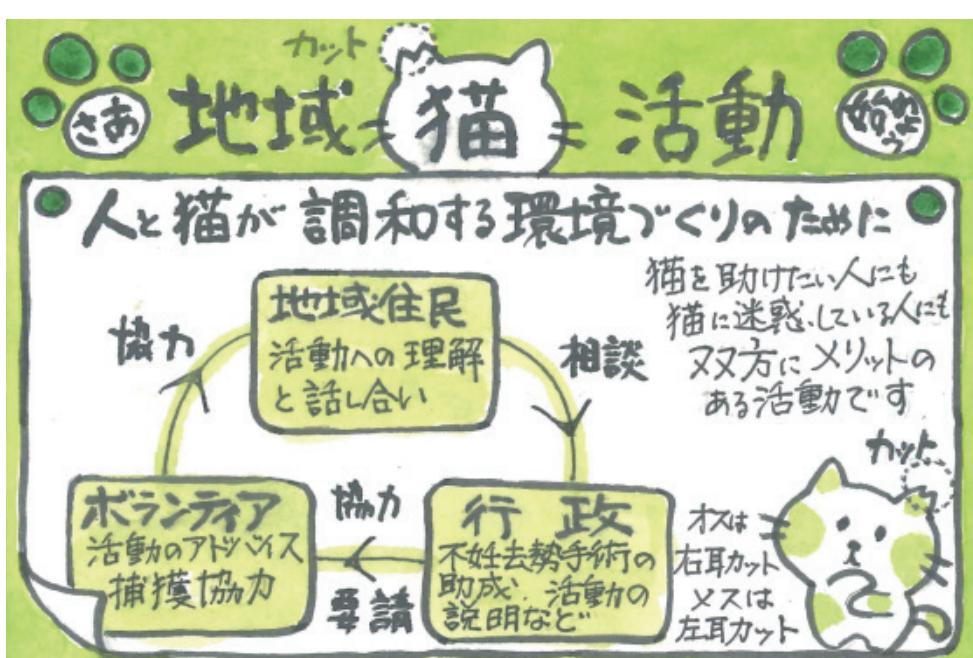
ふるさと納税寄附金を財源として事業を支援するので、特化した寄附金を受ける考えはない。

藤田住民福祉課長

動支援事業に特化した寄附は受けられないか。

ふるさと納税での地域猫活動

として寄附金を受ける考えはない。



地域猫の寿命は5年ほど、猫は徐々に減っていきます。

## シルバー廃止後、町単独の設立は

課長――困難である



山本議員

令和6年9月議会で同僚議員がシルバー人材センター解散による影響について質問し、前町長は一つの意見として検討するとの答弁だった。シルバー人材センターは町と7つの業務で委託契約をしていた。また、個人からの依頼も受けていた。

町のために役に立ちたい、働きたい人は、老若男女を問わずいると思う。

町単独の人材センター設立について、新町長の考えは。

今井総務課長

「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」や厚生労働省通

知のガイドラインを根拠とし、就業内容、安全管理、保険加入など制度的に整備された全国組織である。

町が単独で同様の団体を設ける場合、シルバー人材センターに関する法令に基づかない仕組みを、町が独自に構築することとなり、「作業内容の安全確保」、「賠償責任保険や労災相当制度の整備」、「あっせんの公平性」、「事故発生時の責任の明確化」など、行政として対応が困難となる点が多く生じることが見込まれる。

加えて、町独自組織の設置は、民間事業者への影響、公正な競争環境の確保の観点からも慎重に判断すべき課題である。

こうしたことから、現時点では町単独でシルバー人材センターと同等の団体を新たに設立することは困難であると考える。

町長――応分の負担は頂く

山本議員

岡御殿は、屋根の雨漏りがあり、修復工事が必要だと説明を受けた。

以前の修復の年度と金額、施工方法は。

西山教育次長  
修復は、平成7年度から8年度にかけて2か年で実施した。

事業費は、修復設計委託料1133万円（税込み）、修復工事費1億4420万円（税込み）、屋根部分はこけらぶきで全面的に改修をした。

山本議員

このスペースは町有地なので、利用可能である。来館者用駐車場として明確に位置付けられるか検討する。

西山教育次長  
親類、知人を案内するとき、同伴の町民も有料だが、無料にならないか。また、長寿手帳の利用は可能か。

12月22日に再度入札を実施し、早期成立に努める。

## 岡御殿の町民入場料を無料に

山本議員  
町民の無料化は、可能か、町長の考えは。

坂本町長

受益者負担の考え方からも、応分の負担を頂く。

岡御殿  
天保15年（1844年）建築  
昭和60年4月2日指定  
(県指定文化財)



大規模修繕が必要な岡御殿

## 《開催報告》

# 第9回 議会報告会・意見交換会



### 議会報告会の概要

開催日時	令和7年11月21日(金) 午後7時～午後9時18分
開催場所	ふれあいセンター 多目的会議室
出席議員	小笹孝彰議長、西岡恒雄副議長 中野益夫、山崎豊子、神山大亮、山本美園 安岡数徳、桑名良学、中澤長顯
欠席議員	村田秀作(中芸商工会会長として東京出張)
役割分担	司会進行…中澤長顯委員長 報告者…中野益夫委員長、神山大亮委員長
参加者	10人
日 程	1、開会挨拶 小笹孝彰議長 2、議員紹介 (自己紹介) 3、日程説明 中澤長顯委員長 4、議会報告 中野益夫委員長、神山大亮委員長 ～休憩～ 5、意見交換 6、閉会挨拶 西岡恒雄副議長

令和7年11月21日、ふれあいセンター多目的会議室にて、第9回議会報告会・意見交換会を開催しました。

ご参加いただきました皆様にお礼を申し上げます。

ご参加いただいた皆様から、活発なご意見やご質問、ご要望をいただきましたとともに、議会に対するご指摘、お叱りもいただきました。

また、今後とも、多くの皆様が参加しやすい身近な報告会となるよう、努力してまいります。

皆様からいただいた声を真摯に受け止め、町政及び議会の活動に生かしてまいります。

## 主なご意見、ご質問



### ご意見



たのくるバスを高齢者（65歳以上）を無料にできないか。

### 回答

執行部に伝えます。



### ご意見



田野駅屋横の男子トイレの便座が24年2月から、多目的トイレは24年8月から故障している。便座が品薄なのは分かるが、1年以上も修理ができないのはおかしいと思うが。

### 回答

議会から執行部へ伝えているが、再度、伝えます。



### ご意見



中央線改良の事業で、どれだけの効果があったのか。

### 回答

交通安全対策事業として実施した。スピードを出す人が少なくなっている。



その他、学校関係のご意見などをいただきました。

### 要望等

無駄な公共事業を認めるな！ 費用対効果を考えて！

第一に町民のことを考えて賛成・反対を！

議場の傍聴席の間が狭いので改善を！

執行部から「やりましょう」という答弁をもらえるよう頑張れ！



議会報告会・意見交換会でいただいたご意見・ご要望をまとめ、執行部に提出いたしました。

これからも、皆様の声を大切にしてまいります。



# 議会を傍聴してみませんか

定例会では、町民に密接に関係するさまざまな事項が審議されています。今後の町の方向性を直接聞くことができる良い機会です。ぜひ、お越しください。

定例会は、毎年3月、6月、9月、12月に行われます。

次回定例会は、

**3月初旬** 開催予定です。

詳しくは、議会事務局まで  
TEL 0887-38-6966



## 議会のうごき

主な活動をお知らせします。  
なお、行事名は一部省略しています。

### 10月

- 6日 海部郡・安芸郡議長連合会 徳島要望  
奈半利室戸道路 地方整備局要望  
8日 四国地区町村議会議長会研修会  
14日 広報編集委員会  
18日 県選出国会議員・町村長・議長 意見交換会  
21日 四国8の字 地方整備局要望

- 23日 安芸広域町村圏事務組合議会臨時会  
28日 安芸広域特老議会定例会  
29日 第9回議会臨時会・全員協議会  
まちづくり厚生常任委員会・広報編集委員会  
31日 トップセミナー

### 11月

- 1日 高知県戦没者追悼式  
5日 総務教育常任委員会  
10日 安芸郡町村議長会研修  
11日 海部郡・安芸郡議長連合会 中央要望  
県選出国会議員と議会議長との意見交換会  
12日 町村議会議長全国大会

- 14日 議会運営委員会  
17日 四国8の字 中央要望  
21日 議会運営委員会・第9回議会報告会  
25日 奈半利室戸道路 中央要望  
27日 安芸郡議長会 道路課要望  
28日 まちづくり厚生常任委員会

### 12月

- 1日 合同常任委員会  
9日 まちづくり厚生常任委員会  
9~11日 第10回議会定例会  
11日 全員協議会・議会運営委員会・広報編集委員会

- 19日 中芸広域連合議会  
23日 安芸郡議長会臨時総会  
24日 安芸特老議会  
25日 安芸広域議会・ごな線活性化協議会

### 《編集後記》

昨年は、わが園も大豊作。枝が折れるほど、柿の実がたわわに実りました。“柿食へば鐘が鳴るなり法隆寺”（正岡子規）に感化され“ことごとく枝垂れて熟れし次郎柿”（中野鱈魚）と詠んでみました。

柿は熊の好物。各地で出没し、飽食しているようです。令和7年の漢字は「熊」。人

的被害が甚大で、中国へのパンダ返還にも注目が集まりました。今年の干支は丙午。丙午とは、子・丑・寅の十二支と、甲・乙・丙で始まる十干が組み合わさった年のことです。60年に1回めぐってきます。はてさて、どんな意味があるのやら。

それでは、今年も議会広報をよろしくお願いいたします。

広報編集委員 中野 益夫

